

令和元年度 いいたて在宅介護支援センター  
指定居宅介護支援事業所事業報告書

1. 基本方針について

介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊厳」「自分らしい生活の継続」及び「自立支援」を基本とし、ご利用者やご家族の意向を踏まえ、自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、ご本人並びに家族は勿論の事、多種多様な事業者や関係機関と連携し、避難先等でも家族との繋がりが継続できるよう支援を行ってきた。

(1) 信頼関係の構築について

ケアプランを立案するにあたり、ご利用者とそのご家族の方との信頼関係を得るためにコミュニケーションを密に、避難先の環境やサービス事業者とも連携を図り、迅速な対応を行ってきた。

(2) 課題を正確に捉えるについて

生活環境の変化やご利用者・ご家族の方の抱える心配事や不安な点を捉えるため、予測される課題についても、事前に検討を行ってきた。

(3) 情報提供について

ご利用者・ご家族の方が必要としている、介護保険制度を含めた様々な情報の提供や、避難先で利用できるサービスなど地域資源活用等の情報提供を行ってきた。

(4) モニタリングを行うについて

常に状況を把握し、状態にあった支援が提供できるよう努めてきた。また、モニタリングについては、訪問以外にも電話などで相談や状況把握に努め、出来る限りの活動を行ってきた。

(5) ご利用者の立場に立つについて

常にご利用者とそのご家族の立場に立ち対応することに努めてきた。

『評価と課題』

訪問活動の他に、サービス提供事業者や関係機関等との連絡体制を徹底し、情報の共有を図り、身体状況の変化、生活環境及び家族の負担状況の把握を行い、より適切な対応ができるよう努めてきた。

今後、介護保険給付に対するサービスの利用量、サービスの種類等の適正化を図っていくことも必要となってくると思われる。

2. 具体的な施策について

《ケアマネジメントの充実》

(1) アセスメント（課題分析）について

ご利用者及びご家族の方の意向等を把握し、解決すべき課題や生活行為等に対する可能性を抽出し、それらに基づく目標を導き出してきた。また、得られた情報はケアマネジメントの中核とし、状態像を十分に把握してきた。

(2) サービス担当者会議（ケアカンファレンス）について

ご利用者及びご家族の方、サービス事業所が参加することにより、生活への要望や課題を確認することで、チーム全員がその思いを共有できると共に、ご利用される側に安心感を持

って頂けるようにしてきた。

(3) モニタリング（サービス実施状況の把握及び評価）について

モニタリングは、ご利用者に対する継続的なアセスメントでもあり、ご利用者や家族の要望や苦情を、口に出して言えるような関係を築いてきたと共に、サービスの実施状況も同時に確認してきた。

(4) 居宅サービス計画の見直し（再アセスメント）について

モニタリングの結果から、ケアプラン変更の必要性が生じた場合、内容を確認し、ご利用者の状態の変化及びニーズを把握しながら、居宅サービス計画を見直してきた。

(5) 給付管理について

サービス提供事業者からサービスの実績報告を受け、内容を確認し「給付管理票」を作成、翌月10日までに県の国民健康保険団体連合会に提出しています。

『評価と課題』

サービス提供事業所との連絡調整を密に行い、適正なサービス利用に向けた調整を行ってきました。しかし、地区によっては、慢性的な人員不足のサービス提供事業者があり、受入困難な所もあります。

今後、サービス利用量の適正化を図り、ご利用者や家族の要望を受け入れながら、インフォーマルなサービスも取り入れ、各種事業所との連絡調整を行っていききたいと思います。

3. 重点事業目標について

(1) 利用者及び家族に対し、居住区域の福祉サービス情報提供について

希望するサービスを把握し、居住する地域で対応可能なサービスを、介護保険サービス以外のインフォーマルサービス等を含め情報提供を行ってきた。

『評価と課題』

居住先地域ごとに、サービスの種類や量などの調査を行い、ご利用者や家族に適していると思われるサービスについて適宜情報提供を行ってきた。

情報収集の方法については、より効果的に図れるように関係機関と連携する必要がある。

(2) 毎月のモニタリング以外でも常時の状態把握について

サービス提供事業所や医療機関等との連絡調整による状況確認を行うことにより、本人の状態や家族の状況等の把握を行ってきた。

『評価と課題』

定期的な訪問活動の他にも、関係機関との連携を図り、ご利用者や家族への支援活動を展開できたが、今後は離れて暮らす家族との連携も必要と思われる。

(3) サービス利用事業所からの情報収集について

ご利用者及び家族の状況について、接する機会の多いサービス提供事業所からの情報を元に、状況に適した支援を行う事が出来た。

『評価と課題』

状況を早く把握できることで、状況に応じた支援活動が出来たことには、評価できるものと思っている。その時々だけではなく、常時情報の収集に努めたい。

(4) 医療機関との連携について

福島県が推進してきた医療機関との連携強化を図るため、入退院時の情報共有を相双圏域

と県北圏域の双方の入退院時調整ルールに基づき、其々の医療機関と利用者の情報について共有を図ってきた。

『評価と課題』

入退院時調整ルールについては、運用が始まったばかりということもあり、本格的な運用はこれからになるものと思われる。

(5) 課題等情報の共有及び相談業務の活性化について

相談支援業務だけに限らず、居住地域での生活情報や、サービス提供情報など、相互の持っている情報の共有を図ってきた。

『評価と課題』

複数の職員体制と云うこともあり、様々な問題に対して連絡や情報交換が取り易い環境となっている。今後も継続し、利用者支援に関する情報は勿論のこと、サービス提供機関や医療機関などに関する情報にも共有を図っていききたい。

(6) 要介護認定調査について

当村の委託を受け、認定更新を希望する方の要介護認定調査を実施してきた。

『評価と課題』

調査期間などを厳守するため、事前連絡調整を密に行い滞ることなく認定調査を行うことができた。一方、サービス利用目的ではない調査もあり、更新に至る時点での聞き取り調査なども必要ではないかと感じられる。

(7) 効率的かつ効果的な活動について

サービス利用希望者が、広範囲に居住することとなり、訪問のための移動時間が多くなっている。そのため、相談内容の事前把握や関係機関との調整を行い、相談や支援業務を効果的に行えるよう活動を行ってきた。

『評価と課題』

訪問活動のほか、関係機関との連携を図り、ご利用者や家族への支援活動を効果的且つ効率よく展開できたと思われる。今後も早期の問題把握に努め、より効率的及び効果的な活動に努めたい。

#### 4. 介護支援専門員の資質・専門性の向上について

(1) 専門知識及び技術向上に努めてきた。

研修会に参加し、周知徹底に努めてきた。

- ・ 現任認定調査員研修（南相馬市） 2名参加
- ・ 飯館村地域包括支援センター主催の地域ケア会議への参加 年間6回
- ・ 主任介護支援専門員研修 1名受講

(2) 不満や苦情があれば、迅速かつ適切な対応が図れるように努めてきた。

訪問時、本人や家族の不安や不満等について確認し、サービス事業所への報告や改善を促しながら、質の向上に取り組んできた。

(3) 秘密保持厳守及び個人情報の取り扱いを適正に行ってきた。

個人情報等の取り扱いについて慎重に対応するよう取り組んできた。

(4) 困難事例ケース検討及び新規ケースの情報の共有することで、事業所内で依頼ケースのケアに取り組んできた。

担当者が詳細な情報を報告し、情報を共有出来るよう取り組んできた。

『評価と課題』

研修会に参加し、情報の収集を行ってきた。

困難事例ケースについては、地域包括支援センターやサービス提供事業所と連携を図り、同行訪問等を行いながら対応を行ってきた。中には、介護問題だけではなく、家庭内環境が困難であるケースもあった。

## 5. 在宅介護への支援について

### (1) 介護保険制度及びサービス内容の周知を行ってきた。

サービス利用については、ご利用者のニーズに合わせ、其々の居住地で希望するサービスが提供できるよう取り組んできた。

### (2) 介護方法及び社会資源の利用についての周知を行ってきた。

介護に関わるアドバイス、認知症利用者等への対応の仕方など行ってきました。

居住地での利用可能な社会資源についても説明を行ってきた。また、場合によっては、個人の携帯電話によるユーチューブなども活用し介護方法などのアドバイスを実施してきた。

『評価と課題』

居住地の行政機関と当村の連絡調整も必要となってくることから、関係機関との連携が益々必要となってくると考えられると共に、ご利用者やその家族の不安を少しでも解消できるような相談援助活動を継続していく必要がある。

## 6. 各関係機関との連携の強化

### (1) 地域包括支援センターを始め、各関係機関との連携を密にし、ニーズに沿ったケアマネジメントが行えるよう取り組んできた。

他市町の関係機関と連携を取りながら、ケアマネジメントに反映出来るよう取り組んできた。

### (2) 困難事例の検討と改善について

困難事例については、本人や家族は勿論の事、地域包括支援センターや各市町のサービス提供事業者とも連携を図り改善に向けて取り組んできた。

### (3) 地域ケア会議への参加

地域ケア会議に出席し、各種機関が抱える困難な課題や解決方法などについて、意見の交換を行い情報の共有を行ってきた。

『評価と課題』

居住地の方部地域包括支援センター等、各種関係機関と連携し支援できたことについては、評価できるものと感じている。

利用者と家族等と生活環境等の変化に対しては、どのように対応できるか各関係機関との連携が重要となっている。

## 1. 基本方針

働き方改革に伴い、法的根拠に基づく規則や規程の改正、書類等の整備を行うと共に、新着情報を収集し現書類等の見直しと点検を行ってきた。

また、人材確保に係る補助金等を活用し人員整備に取り組んできた。

## 2. 具体的な内容

### ① 就業規則等の見直しと点検

- 働き方改革に伴い、各法に基づき、就業規則・臨時雇用職員管理規則・給与規則の一部改正を行う等、書類整備に努めてきた。

### ② 後方支援の役目を担う

- ①の規則改正に伴い、全職員に対し従来通り説明会を開き同意を得ると共に、個別にも対応する等、後方サポートも行ってきた。

### ③ 財源の維持確保

- 適切な予算収支の執行

収入については特定処遇改善加算を取得し、支出については無駄を省き適切な支出に心掛けてきた。

### ④ 人材確保

- 昨年に引き続き広報と呼掛けを実施。

求人登録や求人説明会は勿論のこと、専門学校訪問等を含め人材確保に努めてきた。また、福島県被災地介護施設再開等支援事業補助金を活用し、応援職員を約1年間受入。

## 3. その他

必要時に必要な内容を伝達できるよう、適宜の事務所内での勉強会を実施。

(働き方改革について、担当する各種マニュアルの点検等)

令和元年度 研修 一覧

研修期間	研修者氏名	所属	研修名	研修場所	備考	開催者	内容
4月9日～4月9日	三瓶 政美	特養	平成31年度までの里のこども園入園式	までの里	9:00～	飯館村	入園式
4月13日～4月13日	三瓶 政美	特養	平成31年度秀公会新入員歓迎会	ウエティンクエグティ	18:30～	秀公会	新入生歓迎会
4月23日～4月23日	三瓶 政美	特養	平成31年度第1回福島県社会福祉協議会デイサービスセンター部会相双支那協議会	福壽園	10:00～	相双デイ	平成30年度事業報告について他
4月23日～4月23日	三瓶 政美	特養	平成31年度第2回相双地区特別養護老人ホーム連絡協議会総会	福壽園	11:00～	相双特連	平成30年度事業報告について他
4月24日～4月24日	三瓶 政美	特養	福島県老人福祉施設協議会第3回総会	ビッグレットふくしま	13:30～	福島県老人福祉施設協議会	平成30年度事業報告について他
5月8日～5月8日	渡辺 真理	特養	令和元年度社会福祉施設等職員初任者基礎研修	郡山ユラックス練馬	13:30～16:00	県社協	社会福祉施設等の職員としての心構え他
5月14日～5月14日	橋本 祥	特養	令和元年度認知症高齢者対応研修	郡山ユラックス練馬	10:20～16:00	県社協	高齢者の心理と行動他
5月16日～5月17日	三瓶 政美	特養	2019年度東北ブロック老人福祉施設大会	TKPガーデンシティ仙台	13:00～12:00	東北ブロック老人福祉施設協議会	2040年の高齢者福祉を指して他
5月17日～5月17日	佐々木裕行	特養	平成31年度相馬地方防火安全協会飯館支部総会	飯館村交流センター	10:00～	相馬地方防火安全協会飯館支部	平成30年度事業報告について他
5月27日～5月29日	高野 拓巳	特養	2019年度ユニットケア研修(講義)	TKPガーデンシティ仙台	13:00～17:00	日本ユニットケア推進センター	ユニットリター-研修の目的他
5月30日～5月30日	三瓶 政美	特養	社会福祉法人等代表者会議	郡山ユラックス練馬	13:30～16:00	保健福祉部	平成30年度監査結果及び令和元年度監査方針等について
5月31日～5月31日	眞壁 成行	在介	令和元年度キャリアパス制度理解研修	郡山ユラックス練馬	10:00～16:30	県社協	今日から始めるキャリアパスを事例で学ぶ他
6月5日～8月23日	井上 祥行	特養	平成31年度福島県聴覚吸引等基本研修(不特定多数の者対象)	男女共生センター	9:00～18:00	県社協	介護職員と医療的ケア他
6月10日～6月10日	三瓶 政美	特養	相馬地方に介護福祉士養成学科をつくる会全体会議	相馬ホーム	13:30～	相馬地方に介護福祉士養成学科をつくる会	全体会にて解散式
6月10日～6月10日	佐藤智恵子	特養	令和元年度老人福祉施設職員研修I	郡山ユラックス練馬	10:20～16:00	県社協	介護職の専門性とは何か他
6月14日～6月14日	小川 秀行	特養	避難地域等介護復興計画に基づく会議	リリー館	10:00～11:30	保健福祉部	2019年度の県事業について他
6月17日～6月17日	木幡 佳代	特養	令和元年度介護保険事業者業団指導	サンライフ南相馬	13:15～16:05	県社協	令和元年度指定介護保険サービス事業者等指導方針他
6月18日～6月21日	高野 拓巳	特養	2019年度ユニットケア研修(実習)	みどりの郷	13:00～17:00	日本ユニットケア推進センター	ユニットリター-研修実習
6月21日～6月21日	佐々木裕行	特養	令和元年度社会福祉法人事務長等研修	郡山ユラックス練馬	10:30～15:00	県社協	社会福祉法人制度改革における法人運営の留意事項等について他
6月25日～6月25日	小川 秀行	特養	令和元年度相双地区特別養護老人ホーム連絡協議会臨時総会	福壽園	11:00～	相双特連	相双特連役員の改選について等
7月1日～7月1日	横山 啓子	特養	令和元年度新人向けOJT(プリセプター)先進事例研修	ビッグレットふくしま	13:30～16:15	県社協	人材教育におけるプリセプター導入の意義について他
7月3日～7月3日	小川 秀行	特養	令和元年度福島県社会福祉協議会社会福祉法人経営者協議会総会及びセミナー	ビッグレットふくしま	10:30～16:10	総務協	平成30年度事業報告及び収支決算について他
7月4日～7月5日	木幡 佳代	特養	令和元年度甲種防火管理者新規講習会	郡山ユラックス練馬	9:00～16:30	相馬地方防火安全協会	防火管理の意義他
7月5日～7月5日	坂本 洋一	特養	令和元年度災害リスク対策研修会	福島県男女共生センター	10:30～16:00	県老協	法人、そしてあなた自身を守る説明の仕方と記録の書き方
7月9日～9月25日	浦住すみい	在介	令和元年度主任介護支援専門員研修	ビッグレットふくしま	9:00～18:00	介護支援専門員協会	介護支援専門員の課題他
7月31日～7月31日	小川 秀行	特養	飯館村民生委員推薦会	飯館村役場	13:30～	飯館村	飯館村の介護保険の状況他
8月5日～8月5日	小川 秀行	特養	飯館村介護サービス検討委員会	いちばん館	13:30～	飯館村	養護老人ホーム入所判定1件
8月6日～8月6日	小川 秀行	特養	飯館村老人ホーム入所判定委員会	いちばん館	13:00～	飯館村	養護老人ホーム入所判定1件
8月6日～8月6日	嶋原やすえ	特養	飯館村老人ホーム入所判定委員会	いちばん館	13:00～	飯館村	介護職と医療的ケア他
8月7日～12月11日	佐藤 祐子	特養	福島県聴覚吸引等研修基本研修	相馬ホーム	9:00～17:30	日本介護育成協会	介護職と医療的ケア他
8月7日～12月11日	佐藤 恵	特養	福島県聴覚吸引等研修基本研修	相馬ホーム	9:00～17:30	日本介護育成協会	介護職と医療的ケア他
8月22日～8月22日	菅野ゆかり	在介	平成31年度第3回地域ケア会議	村役場	13:30～	飯館村	個別ケースの検討について他
8月22日～8月22日	眞壁 成行	在介	平成31年度第3回地域ケア会議	村役場	13:30～	飯館村	個別ケースの検討について他

研修期間	研修者氏名	所属	研修名	研修場所	備考	開催者	内容
8月22日～8月22日	浦住すみい	在介	平成31年度第3回地域ケア会議	村役場	13:30～	飯館村	個別ケースの検討について他
8月23日～8月23日	嶋原やすえ	特養	2019年度社会福祉法人会計実務セミナー	TKPガーデンシティ山台	10:00～16:20	福祉医療機構	これからの社会福祉法人経営に求められる制度・財務的視点他
8月26日～8月26日	佐々木裕行	特養	令和元年度事務局長等研修	ビッグハットらくしま	10:00～16:00	県老協	介護職員等特定処遇改善加算を活かす事業経営他
8月29日～8月29日	小川 秀行	特養	令和元年度郡山健康科学専門学校就職説明会	ビッグハットらくしま	13:00～16:00	郡山健康科学専門学校	就職説明会（ブース形式）
9月3日～9月5日	小川 秀行	特養	2019年度ユニットケア管理者研修	ソラジヤイカンファレンスセンター	9:00～17:30	日本ユニットケア推進センター	ユニットケアを取り巻く社会的背景と展望他
9月4日～9月4日	佐々木裕行	特養	令和元年度安全運転管理者等講習	福島県消防訓練センター	9:30～16:30	福島県公安委員会	安全運転講習
9月8日～9月8日	小川 秀行	特養	令和元年度飯館村敬老会	飯館中	10:30～	飯館村	飯館村敬老会
9月19日～9月19日	佐藤智恵子	特養	平成31年度高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修	県社協	9:20～16:00	福島県看護協会	介護保険制度と看護職員の役割他
9月20日～9月20日	木幡 佳代	特養	令和元年度苦情受付担当者研修	郡山ユラックス郡海	10:30～15:15	県社協	苦情から学ぶ福祉サービス向上とは他
9月20日～9月20日	菅野ゆかり	在介	令和元年度苦情受付担当者研修	郡山ユラックス郡海	10:30～15:15	県社協	苦情から学ぶ福祉サービス向上とは他
9月26日～9月27日	佐藤 祐子	特養	令和元年度福祉職員キャリアパス研修	県社協	9:15～16:45	県社協	チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理他
9月27日～9月27日	小川 秀行	特養	2019年度TMC研修会	ウエディングエルティ	14:00～16:40	TMC	TMCの事業報告他
10月1日～10月3日	触沢 達怡	特養	令和元年度介護支援専門員研修2回以降更新研修会	ビッグハットらくしま	9:15～18:00	高齢福祉課	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開他
10月7日～10月7日	山田 義忠	特養	令和元年度社会福祉法人監事研修	郡山ユラックス郡海	12:50～16:00	県社協	社会福祉法人監事が担う実務の基本と監事監査のポイントについて他
10月28日～10月28日	佐藤智恵子	特養	令和元年度核対策特別促進事業研修会	かしま交流センター	18:30～20:30	相双保福	相双管内の結核の現状について他
10月29日～10月29日	佐々木裕行	特養	第2回飯館村介護サービス検討員会	いいたてホーム	13:30～	飯館村	今後における介護サービスの理想的かつ現実的かつ現実的な進むべき方向性について他
10月29日～10月29日	小林 明美	特養	第2回飯館村介護サービス検討員会	いいたてホーム	13:30～	飯館村	今後における介護サービスの理想的かつ現実的かつ現実的な進むべき方向性について他
10月30日～10月30日	佐藤智恵子	特養	平成31年度高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修	県社協	9:20～16:00	福島県看護協会	介護保険制度と看護職員の役割他
10月31日～10月31日	小川 秀行	特養	第73回福島県社会福祉大会（台風19号の影響にて中止）	須賀川アリーナ	12:00～15:40	県社協	福島県知事感謝状贈呈式他
10月31日～10月31日	小林 明美	特養	第73回福島県社会福祉大会（台風19号の影響にて中止）	須賀川アリーナ	12:00～15:40	県社協	福島県知事感謝状贈呈式他
10月31日～10月31日	木幡 佳代	特養	第73回福島県社会福祉大会（台風19号の影響にて中止）	須賀川アリーナ	12:00～15:40	県社協	福島県知事感謝状贈呈式他
10月31日～10月31日	豊田 芳江	特養	第73回福島県社会福祉大会（台風19号の影響にて中止）	須賀川アリーナ	12:00～15:40	県社協	福島県知事感謝状贈呈式他
10月31日～10月31日	菅野ゆかり	在介	令和元年度第4回地域ケア会議	ヒシツハウス	13:30～	飯館村	個別ケースの検討について
11月4日～11月5日	触沢 達怡	特養	令和元年度介護支援専門員研修2回以降更新研修会	ビッグハットらくしま	9:15～18:00	高齢福祉課	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開他
11月11日～12月12日	佐々木裕行	特養	令和元年度福島県介護支援専門員更新研修（実務未経験者）	ビッグハットらくしま	9:00～16:50	県社協	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント他
11月11日～11月11日	小川 秀行	特養	令和元年度苦情解決責任者・第三者委員研修（10/23定員オーバーにて受講不可の連絡あり）	郡山ユラックス郡海	10:30～14:45	県社協	苦情制度の仕組み・第三者委員について他
11月11日～11月11日	山田 義忠	特養	令和元年度苦情解決責任者・第三者委員研修（10/23定員オーバーにて受講不可の連絡あり）	郡山ユラックス郡海	10:30～14:45	県社協	苦情制度の仕組み・第三者委員について他
11月11日～11月11日	佐藤 敏子	特養	令和元年度苦情解決責任者・第三者委員研修（10/23定員オーバーにて受講不可の連絡あり）	郡山ユラックス郡海	10:30～14:45	県社協	苦情制度の仕組み・第三者委員について他
11月13日～11月13日	小川 秀行	特養	飯館駐在所連絡協議会総会	まこり	10:30～	飯館駐在所連絡協議会	飯館村内の事件事故概要について
11月15日～11月15日	嶋原やすえ	特養	福島県介護職員等特定処遇改善加算説明会	郡山ユラックス郡海	14:00～16:00	高齢福祉課	2019年度介護報酬改定について他
11月19日～11月19日	小川 秀行	特養	2019年度福島県介護支援事業企業力セミナー	飯館村商工会	13:30～15:30	福島県雇用促進支援協議会	事例に学ぶ安全衛生と労災防止他
11月20日～11月20日	北里真由美	特養	令和元年度社会福祉施設栄養士研修	ビッグハットらくしま	10:30～16:00	県社協	健康診断結果から読み解く健康管理他
12月5日～12月5日	小川 秀行	特養	第3回飯館村介護サービス検討員会	いいたてホーム	13:30～	飯館村	飯館村における介護サービスの検討他
12月5日～12月5日	佐々木裕行	特養	第3回飯館村介護サービス検討員会	いいたてホーム	13:30～	飯館村	飯館村における介護サービスの検討他
12月11日～12月11日	菅野 若菜	特養	聴覚吸引等研修	相馬ホーム	9:30～17:30	日本介護教育協会	聴覚吸引等研修受講生の演習評価について

